



地域住民間の交流・親睦を深めるクラブ

総合型地域スポーツクラブ DISPORT・キラキラ うたづ ＜香川県宇多津町＞

日本体育協会が掲げる総合型クラブの基本理念「スポーツを核とした豊かな地域コミュニティの創造」を実現するためには、地域づくりまでも視野に入れ、スポーツの楽しさや喜びを拡充・普及させる公益的な活動を行い、地域から信頼される組織となることが重要です。そのためには、地域住民のニーズにあった各種事業を実施することによって、当該地域におけるクラブの存在感を高め、信頼感・親近感を得ることを目指す取組が求められます。

そこで今回は、地域住民間の交流・親睦を深める取組を行っているクラブを紹介します。



ここがポイント!

- ① 若者や転勤族が多い地域だからこそ、さまざまなイベントを開催
- ② 季節限定イベントの実施でクラブに興味を持ってもらうきっかけに
- ③ 様々な県の事業を活用し、質の高い指導を提供

1 クラブ概要

｜設立のきっかけ

現クラブ会長とクラブマネジャー夫妻が、県主催の講座でキンボールを体験したことを契機に、キンボール教室を設立しました。参加者の中から徐々に『キンボール以外の種目もやってみたい』というニーズが生まれてきた同時期に総合型地域スポーツクラブの存在を知り、会長とクラブマネジャー夫妻はクラブ運営に関する講習会を積極的に受講。地域住民にも声をかけ、平成20年度より宇多津町に初となる総合型クラブの設立に踏み切りました。

｜現在までの経緯

DISPORT (ディスポルト) の創造集団として、多様な地域コミュニティ活動もクラブの役割と考えています。当初、キンボールと体操の2種目が中心でしたが、今は小中学校、保健センター、会議室などを拠点に8種目の定期教室や夏休み特別講座を実施しており、平成28年度はクラブ初となる英会話教室も開始しました。

また、資格取得講座・養成講習会に参加するクラブスタッフについては、受講費用および初期登録料をクラブが負担するなど、指導者養成にも力を入れています。

2 各イベントについて

都市部の総合型クラブがイベントを行う意味と課題

宇多津町は、日本一面積の小さな香川県の中で最も小さな町です。県道を境に、北部は商業・観光施設が立ち並び県下随一の人口増加を誇る“新宇多津町”、南部は神社・仏閣をはじめ伝統的な古き良き街並みが残る“旧宇多津町”となっており、多様な文化に触れることができます。

また、クラブが活動拠点とする新宇多津町には、若者や転勤族が多いという特徴があります。そのため、クラブ会員の入れ替わりも激しく、人が流動しやすい中で地域コミュニティをどのように構築していくかが大きな課題です。こうした環境の中、まずクラブに興味を持ってもらうきっかけとして、多彩なイベントを開催しています。

｜イキイキ健康フェスタ

クラブを知ってもらうためのPRイベントとして、クラブ設立時から毎年2～3回、不定期で開催しています。ニュースポーツを毎回1～4種目体験でき、即席でミニ大会を行うこともあります。定期教室化に至っていない種目を用意しており、人気があればクラブで教室・サークル化に繋げるきっかけにもなります。転勤族が多いため、クラブを知ってもらうこととともに地域への活動に興味をもってもらうことを目的に年度初めの4～6月に開催されることが多いです。また、卓球バレーやボッチャといったアダプテッドスポーツに触れる機会にもなっています。



｜スキー教室・スノーボード・そり・温泉ツアー

クラブ設立母体であるキンボール教室の頃から、季節限定イベントとして実施してきたツアーです。北海道出身の会長が『雪と触れ合う機会が少ない香川県民のために』とはじめたもので、毎年2日間の日程で岡山県真庭市の津黒高原スキー場まで貸切バスで出向きます。定員は40名ですが、年度初めに『今年のスキーはいつですか?』と問い合わせがあるほどの人気イベントで、『会員の方が割安なので1月から会員になりたい』という相談も多く受けます。

また、県広域スポーツセンターが実施する「エキスパート派遣事業」を活用し、県内在住の(公財)全日本スキー連盟公認指導員を講師に招き、無料で質の高いスキー教室を実施しています。『このツアーでスキーの魅力にはまり、翌週に家族で再度滑りに行きました!』という声もあります。



| スケート教室

香川県のプロアイスホッケーチーム「香川アイスフェローズ」とコラボして、年1回開催しているイベントです。チームの本拠地であるトRESTA白山で、チーム選手に教えてもらうことができます。トRESTA白山は、通常10:00から入場・滑走が可能ですが、当イベントの際には8:30~9:30の1時間を無償開放してくれます。その1時間にスケート教室を行い、10:00以降は入場料を各自負担し、好きなだけ滑ることができます。

当初はクラブ会長1人が指導者を務めていたため、参加者全員に目が行きとどきませんでした。平成24年度に設立された「香川県地域密着型プロスポーツ活用協議会」の事業を活用することで、10名程の香川アイスフェローズの選手に指導していただけるようになりました。



上記以外にも、クリスマス会やキャンプ等、会員間交流のイベントを年間10回以上開催しています。

また、県内クラブと合同でイベントを開催したり、県外クラブ主催の大会に赴いたり、県内外問わず、他の総合型クラブとの交流も大切にしています。

3 今後の課題・展開

| 今後の課題

■ PRの難しさ

新聞やポスター、フライヤー等でイベントのPRや会員募集をしていますが、まだまだ情報が届きにくい状況にあります。広報の充実のためにもイベントを増やし、地域の皆さんにクラブ活動への理解、参加を促す機会を多く設ける必要があると考えています。

■ 運営スタッフ、指導員の確保

当クラブのスタッフおよび指導員は専従ではありません。それぞれが仕事を持ち、時間をやりくりして運営、指導に当たっています。スタッフ・指導員が増えると、教室の開催曜日や時間も会員の要望に応えられ、参加者の増加と、運営と指導の充実につながると考えます。そのためにも、地域住民が「運営に関わってみたい!」と思うような魅力あるクラブを目指しています。

| 今後の展開

■ 見る、する、支える

会員へのサービスとクラブの将来を考えると、運営スタッフの構成も多世代で対応し、次の世代がクラブ運営、指導の中心となるよう、幅の広い世代に運営に関わっていただきたいと考えています。

■ 運営、指導の充実

目指すクラブのイメージは、バイキングレストランのようにいつでも好きなメニューが選べ、なおかつデパートのような品揃えの豊富さ、質の高さをもつクラブです。

当クラブは、今は二十貨店ですが将来は百貨店となれるよう、幅広い年代の方にそれぞれの目的・目標・ライフスタイルに応じたメニューを用意して、一週間に1時間以上運動する楽しみを持ってもらえるクラブづくりを目指しています。

地域の多くの方に、家族で、職場や学校の仲間で、部活動の補習として、企業のレクリエーション等で、大いに当クラブを活用していただければと願っています。

(香川県クラブアドバイザー 山家 春香)

クラブプロフィール

設立年月日：平成22年3月28日

所在地：香川県宇多津町

運営：会員数：86名(平成27年度現在)
予算規模：190万円(平成27年度)

有給職員：なし

クラブ内資格：日本体育協会公認アシスタントマネジャー 5名

保有者数 日本体育協会公認フィットネス指導者 2名

日本障がい者スポーツ協会公認中級障がい者スポーツ指導者 1名

日本スポーツクラブ協会公認マスタースポーツクラブインストラクター 1名

日本SAQ協会インストラクター 1名

特徴：「DISPORT(ディスポート)は、世界共通の人類の文化」をクラブの在り方とし、スポーツの語源と言われている「DISPORT」＝「楽しむ」「遊ぶ」「はしゃぐ」「気晴らし」を活動の中心としています。障がいの有る無しに関わらず、潜在スポーツ愛好者の「場づくり」、体力づくりや各々の適性、可能性の発見、健康維持・増進、予病とアンチエイジングへのサポートをしています。

■連絡先

郵便番号	769-0207
住所	香川県綾歌郡宇多津町浜七番丁94-1
TEL	090-8166-3386
Eメール	info@disport-kirakira.jp
ホームページ	www.disport-kirakira.jp